

教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】		情報提供年月日	平成27年 8月27日	
情報提供者等	(フリガナ) 氏 名		性 別	① 男性 ② 女性
	住 所	岐阜県 本巣 市・町・村 (郡名は記入しない。)		
	年 齢	① 0歳代 ② 30歳代 ③ 40歳代 ④ 50歳代 ⑤ 60歳代		
	情報の種類	①意見 ②要望 ③情報提供 ④質問		
	回答の希望	①教育委員会の回答を希望 ②教育情報のみで回答は不要		
情報のテーマ	(1テーマにつき、1枚の連絡表をご使用ください。) 安全対策			
<p>寝屋川市の中一生徒が殺害され遺棄された事件から、狂気的な大人の存在を忘れないで、子どもたちの安心・安全のための対策と気配りを常に行うことの重要性を再認識した。</p> <p>3、4年前までは、学校を訪問するとどの学校の門扉も閉まっていた。しかし、今年訪問すると、門扉が閉められている学校があれば、開け放されている学校もある。不審者が簡単に入りようという気持ちにさせないための対策だったはずだが、安全意識の低下から門扉に気を留めなくなっている。集団下校をしている学校もそうでない学校も、保護者が迎えに来るまで、児童が校庭で遊んでいるということはないだろうか。校庭は大勢の先生たちの目が届く安心な所という印象が強いけれど、実際は忙しい先生方は、校庭に目を向けることは少なく、子どもが帰ったことにも気付かないことの方が多い。</p> <p>これに比べて、放課後チャレンジクラブといって、地域のボランティアの協力でいろいろな体験をする活動を行っている担当者は、一人一人の子どもが、親さんの手にわたるまで付き合っている。万が一を考えて、放課後に残る子どもの活動場所を、先生の目の届く場所に限定する等のルールを学校独自で作る必要性を感じる。</p> <p>この頃は、学校の外ではいろいろな子どもたちが犠牲になる事件が多く発生している。たまたま、学校内では最近起きていない。騒がれた時から年数が経って危機意識が薄れかけているので、悲しい事件が起きる前に、再度、学校での安全・安心を強化するため、県教委から注意を呼び掛けていただきたい。</p>				